

[麦 編]

令和元年産麦の状況

令和元年産は初めて集荷数量20,000tを超え、昨年比122%と過去最高の収量となりました。暖冬気味で収穫時期の天候もよくスムーズな収穫ができたことも一因ですが、数年前から取り組んできた

- 排水管理（播種前チゼル耕起、周囲耕の設置）の徹底による播種遅れ防止
 - 難防除雑草（イタライグラス等）対策としての播種前除草
 - 連作障害回避と地力回復のための土壌改良資材の投入
 - 幼穂形成期以降の生育量確保のための追肥の実施
- などの増収に向けた意欲的な管理が浸透してきたことも一因です。

1) JA別収穫量

品種別にはあやひかりの収量の伸びが大きくなっています。特に北勢地域と中勢地域の地域間差が縮まったことで県全体の収量が増加したものと思います。ニシノカオリはあやひかりに比べて出穂が早かったことから3月下旬から4月上旬の遅霜の影響で凍害が多発しました。

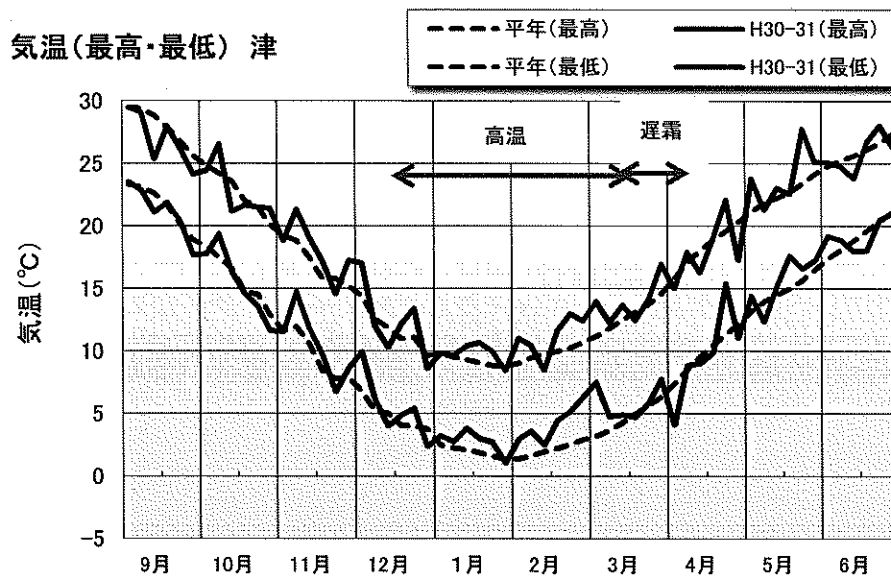
2) 県内単収の推移

H24-R1の県内小麦単収の推移

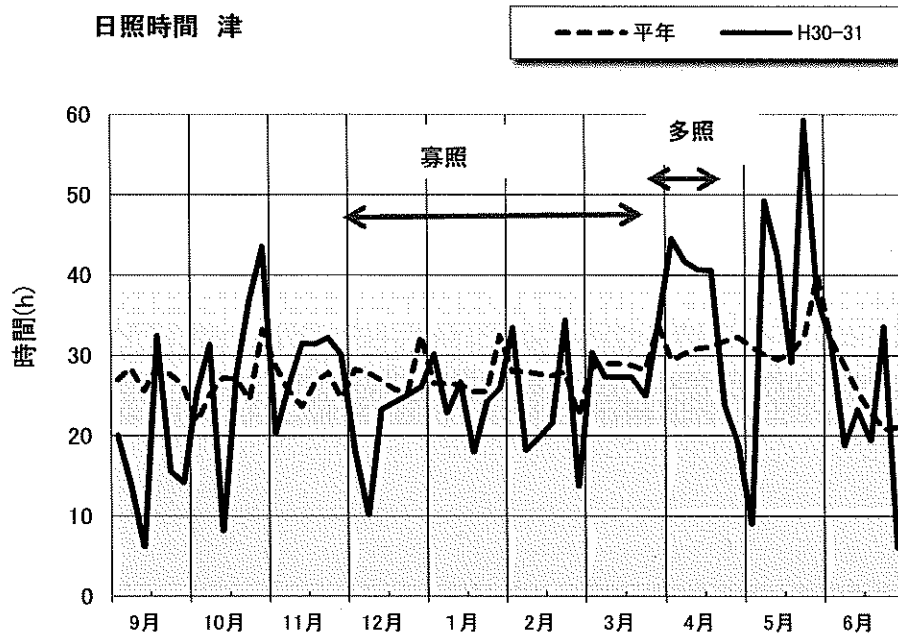
H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
236	285	345	267	246	296	305	364

単収は、平成27年並みに多くなりました。過去8年と比べても30~120kg程度向上しています。天候だけでなく麦作に対する意欲向上も単収向上に反映していると思われる。

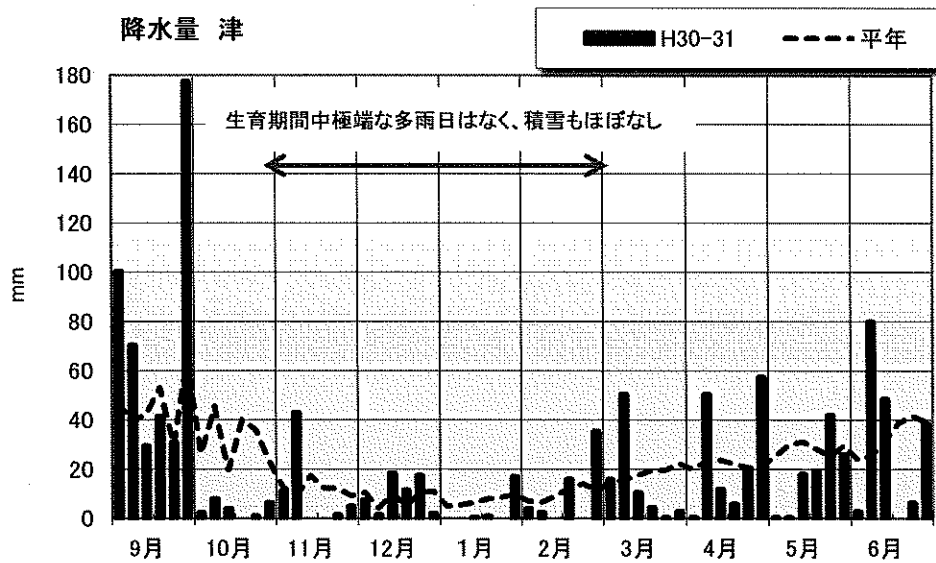
3) 令和元年度の気象状況



日照時間 津



降水量 津



生育期間中を通じて高温気味に推移しました。ただし、3月下旬から4月上旬にかけてはかなりの低温になりました。また、5月下旬は高温多照で成熟期はかなり早まりました。日照はほぼ平均並みであったが4月下旬の登熟初期はかなり日照量が少なくなりました。しかし、5月中はかなり日照が多くなりました。降水量は生育期間中で極端に多い日はなく、降雪も少なく湿害につながるような局地的な豪雨もありませんでした。

令和2年以降も「排水管理」「地力回復」「肥培管理」が大きなポイントになると考えられます。生産者一体となって麦の単収向上に努めましょう。

2. 令和元年産麦類検査結果

(1) 三重県の検査結果

令和元年10月31日現在の検査結果

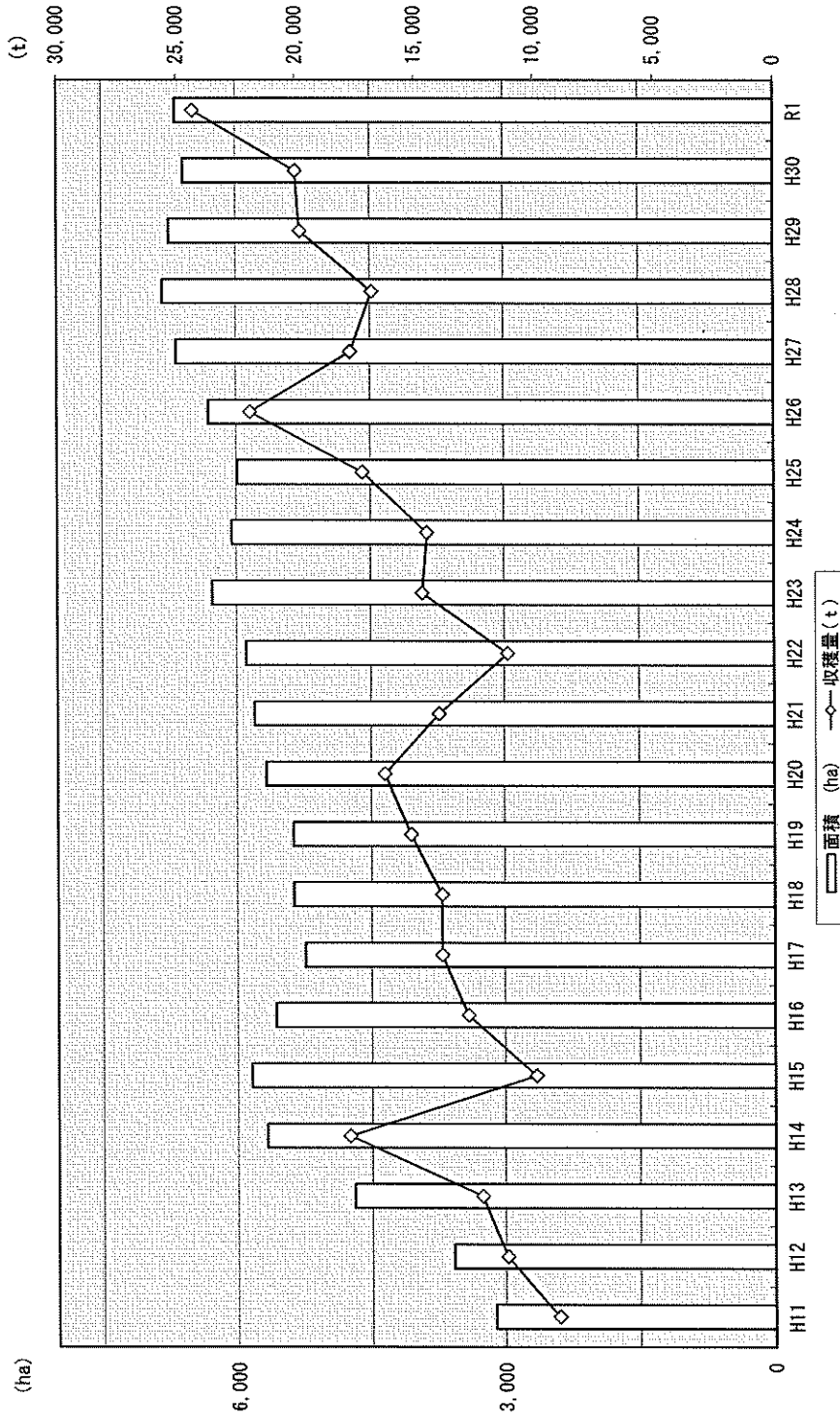
農林水産省HP

種類・銘柄		等級別検査数量(t)			
種類	銘柄	1等	2等	規格外	総計
普通小麦	あやひかり	15,275	1,003	937	17,215
	タマイズミ	643	509	59	1,212
	ニシノカオリ	2,320	293	171	2,784
	さとのそら	1,348	-	147	1,494
	ユメシホウ	-	-	-	-
	もち姫	-	22	7	29
普通小麦計		19,586	1,827	1,321	22,734
普通小粒大麦	ファイバースノウ	1,048	48	97	1,193
	その他	20	0	2	22
普通小粒大麦計		1,068	48	99	1,215
総計		20,654	1,875	1,420	23,949

種類・銘柄		等級別検査割合(%)			
種類	銘柄	1等	2等	規格外	総計
普通小麦	あやひかり	88.7	5.8	5.4	100
	タマイズミ	53.1	42.0	4.9	100
	ニシノカオリ	83.3	10.5	6.1	100
	さとのそら	90.2	-	9.8	100
	ユメシホウ	-	-	-	-
	もち姫	-	77.4	22.6	100
普通小麦計		86.2	8.0	5.8	100
普通小粒大麦	ファイバースノウ	87.9	4.0	8.1	100
	その他	90.9	-	9.1	100
普通小粒大麦計		87.9	3.9	8.2	100
総計		86.2	7.8	5.9	100

※表中の数値の合計は、ラウンド等の関係により、一致しない場合があります。

3. 生産概況
 (1) 三重県の麦の生産状況推移



	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
4 麦 収穫量 (t)	8,980	11,160	12,220	17,800	9,930	12,800	13,900	13,900	15,200	16,300	14,000	11,100	14,700	14,500	17,200	21,900	17,700	16,800	19,800	20,000	24,300
面積 (ha)	3,107	3,580	4,690	5,670	5,840	5,570	5,240	5,370	5,370	5,670	5,800	5,890	6,270	6,050	5,990	6,310	6,670	6,820	6,750	6,590	6,680
単収(小麦) (kg/10a)	289	311	260	314	169	229	265	260	282	286	239	188	232	236	285	345	267	246	296	305	364

資料：農林水産統計

(2) 三重県における品種導入推移

(単位：ha)

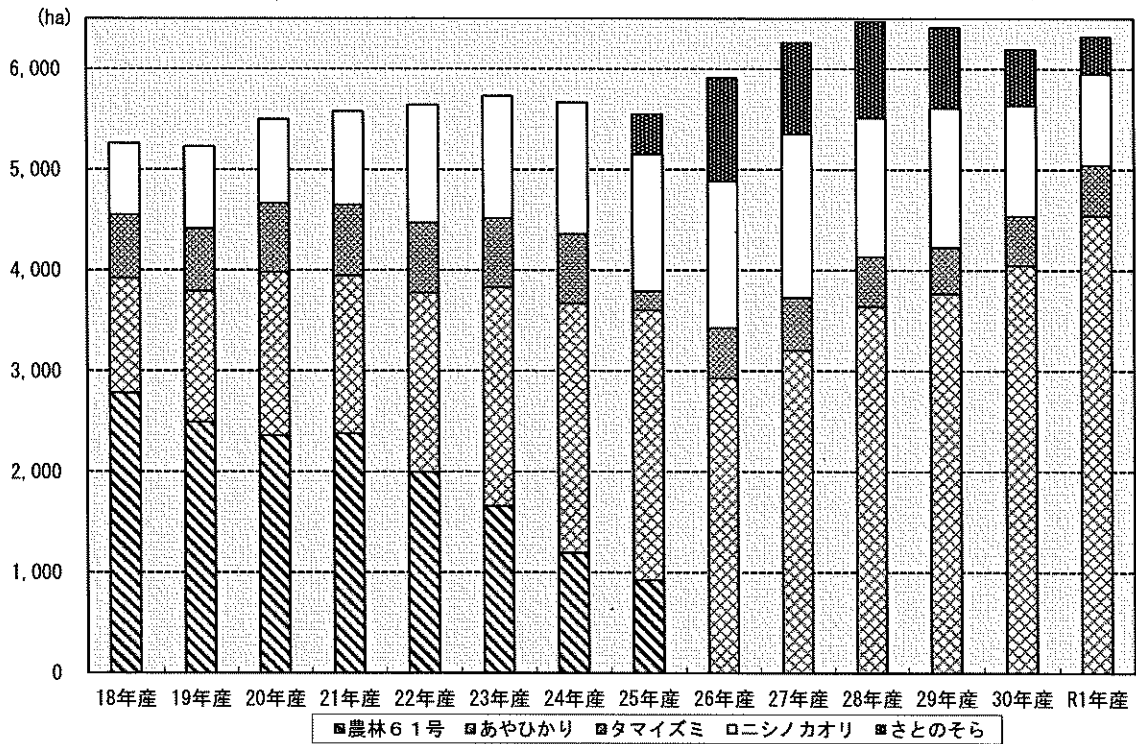
	品 種 名	18年産	19年産	20年産	21年産	22年産	23年産	24年産	25年産	26年産	27年産	28年産	29年産	30年産	R1年産
小麦	農林61号	2,782	2,493	2,358	2,377	1,995	1,658	1,194	922						
	あやひかり	1,139	1,300	1,621	1,569	1,781	2,170	2,475	2,682	2,928	3,205	3,637	3,765	4,046	4,541
	タマイズミ	632	621	687	703	695	689	690	189	501	524	498	462	492	503
	ニシノカオリ	707	816	834	930	1,172	1,215	1,306	1,359	1,452	1,623	1,377	1,384	1,102	902
	さとのそら								400	1,032	912	961	801	556	373
	その他						5				6	26	18	34	32
	小麦合計	5,260	5,230	5,500	5,580	5,643	5,737	5,665	5,552	5,913	6,270	6,499	6,430	6,230	6,351
大麦	カシムムギ													2	2
	ファイバースノウ	106	126	170	212	243	253	267	289	274	294	320	318	308	327
	その他	8	7	3	4	7	1	3	3	3	3	0	2	52	0
	大麦合計	114	133	173	216	250	254	270	292	277	297	320	320	360	329
4 麦合計		5,374	5,363	5,673	5,796	5,893	5,991	5,935	5,844	6,190	6,567	6,819	6,750	6,590	6,680

資料：15年産から27年産までは普及団地化調べ、県調べより推計

資料：28年産からは民間流通麦連絡協議会調べの播種面積より推計

小麦のその他は23年産より県調べより推計

小麦新品種導入推移



(3) 令和元年産4麦の都道府県別作付面積・収穫量(子実用)

4 麦 計

都道府県	作付面積計	田 畑 別		収 穫 量
		田	畑	
	ha	ha	ha	t
全 国	273,000	172,300	100,800	1,260,000
北海道	123,300	31,300	92,000	685,700
青森	794	x	x	1,800
岩手	3,820	3,390	432	10,200
宮城	2,310	2,280	30	8,850
秋田	x	285	x	x
山形	x	x	6	x
福島	369	264	105	1,000
茨城	7,860	5,350	2,510	25,000
栃木	12,600	12,000	675	47,100
群馬	7,650	7,030	624	30,200
埼玉	6,100	4,880	1,220	25,900
千葉県	x	561	x	x
東京都	x	x	18	x
神奈川県	44	x	x	123
新潟	264	223	41	781
富山	3,230	3,230	-	9,430
石川	1,430	1,100	333	4,910
福井	4,730	4,710	17	13,500
山梨	119	64	55	347
長野	2,810	2,530	x	9,170
岐阜	3,540	3,540	3	12,200
静岡県	x	763	x	x
愛知県	5,750	5,670	79	32,200
三重	6,680	6,590	82	24,300
滋賀	7,580	7,560	25	25,200
京都	248	248	0	529
大阪	x	x	-	x
兵庫県	2,310	2,310	-	6,760
奈良	x	x	4	x
和歌山	x	x	-	x
鳥取	x	132	x	x
島根	x	588	x	x
岡山	2,930	2,890	x	12,600
広島	x	287	x	x
山口	2,010	2,000	10	6,910
徳島	x	x	10	x
香川	2,770	2,750	x	12,200
愛媛	2,010	1,980	29	7,890
高知	12	10	2	38
福岡	21,500	21,500	x	96,900
佐賀	20,700	20,600	x	90,300
長崎	1,880	1,140	733	6,620
熊本	6,890	6,540	358	24,300
大分	4,970	4,860	108	15,600
宮崎	180	134	46	477
鹿児島	x	122	x	x
沖縄	x	-	x	x

小麦

都道府県	作付面積計	畑 別		収穫量	10a当たり 収穫量	10a当たり 平均収量 対比
		田	畑			
	ha	ha	ha	t	kg	%
全 国	211,600	116,100	95,500	1,037,000	490	123
北 海 道	121,400	31,200	90,300	677,700	558	121
青 森	747	633	114	1,710	229	115
岩 手	3,760	3,350	401	10,000	266	146
宮 城	1,130	1,120	11	4,730	419	114
秋 田	286	x	x	841	294	170
山 形	85	79	6	233	274	127
福 島	358	258	100	967	270	141
茨 城	4,590	3,450	1,140	16,200	353	112
栃 木	2,290	2,030	262	9,340	408	113
群 馬	5,570	5,000	574	22,900	412	97
埼 玉	5,170	4,050	1,120	22,600	438	114
千 葉	793	540	253	2,750	347	114
東 京	17	-	17	31	182	68
神 奈 川	43	9	34	120	279	101
新 潟	68	36	32	136	200	96
富 山	47	47	-	80	170	75
石 川	85	32	53	172	202	120
福 井	176	163	13	317	180	80
山 梨	78	43	35	242	310	108
長 野	2,240	2,020	219	6,850	306	92
岐 阜	3,280	3,280	x	11,600	355	118
静 岡	791	753	38	2,400	303	148
愛 知	5,620	5,550	70	31,600	563	136
三 重	6,320	6,240	80	23,000	364	130
滋 賀	6,450	6,440	x	20,800	322	120
京 都	155	155	0	284	183	144
大 阪	1	1	-	2	197	161
兵 庫	1,710	1,710	-	4,690	274	137
奈 良	114	x	x	325	285	131
和 歌 山	1	1	-	2	128	105
鳥 取	69	31	38	204	296	121
島 根	120	90	30	244	203	141
岡 山	784	783	1	3,660	467	146
広 島	158	155	3	351	222	117
山 口	1,410	1,400	10	5,320	377	150
徳 島	42	37	5	129	307	110
香 川	2,000	1,980	21	8,860	443	140
愛 媛	224	208	16	943	421	138
高 知	5	4	1	8	159	95
福 岡	14,700	14,700	13	68,900	469	139
佐 賀	10,300	10,200	108	46,200	449	136
長 崎	583	484	99	1,910	328	129
熊 本	4,900	4,710	184	18,500	377	128
大 分	2,780	2,700	76	8,900	320	132
宮 崎	103	91	12	269	261	142
鹿 児 島	33	15	18	55	168	111
沖 縄	16	-	16	15	94	58

二条大麦

都道府県	作付面積計	田畑別		収穫量	10a当たり 収穫量	10a当たり 平均収量 対比
		田	畑			
	ha	ha	ha	t	kg	%
全 国	38,000	34,600	3,360	146,600	386	128
北 海 道	1,700	32	1,660	7,620	448	128
青 森	-	-	-	-	-	nc
岩 手	x	x	-	x	x	x
宮 城	11	11	-	36	327	123
秋 田	x	x	x	x	x	x
山 形	-	-	-	-	-	nc
福 島	x	x	x	x	x	x
茨 城	1,210	675	532	3,190	264	105
栃 木	8,730	8,540	195	32,400	371	102
群 馬	1,580	1,550	28	5,550	351	103
埼 玉	670	623	47	2,420	361	91
千 葉	x	-	x	x	x	x
東 京	1	0	1	3	204	103
神 奈 川	x	-	x	x	x	x
新 潟	-	-	-	-	-	-
富 山	x	x	-	x	x	x
石 川	x	x	-	x	x	x
福 井	-	-	-	-	-	nc
山 梨	-	-	-	-	-	-
長 野	2	x	x	6	309	98
岐 阜	-	-	-	-	-	nc
静 岡	4	x	x	3	75	61
愛 知	-	-	-	-	-	-
三 重	-	-	-	-	-	nc
滋 賀	53	53	-	201	379	101
京 都	93	93	-	245	263	156
大 阪	x	x	-	x	x	x
兵 庫	-	-	-	-	-	nc
奈 良	x	x	-	x	x	x
和 歌 山	-	-	-	-	-	nc
鳥 取	94	x	x	299	318	116
島 根	474	x	x	1,640	347	130
岡 山	1,970	1,950	22	8,230	418	126
広 島	x	-	x	x	x	x
山 口	161	161	-	485	301	145
徳 島	12	8	4	64	533	186
香 川	x	-	x	x	x	nc
愛 媛	-	-	-	-	-	nc
高 知	5	4	1	21	410	135
福 岡	6,350	6,340	10	26,100	411	149
佐 賀	10,100	10,100	18	43,100	427	151
長 崎	1,220	656	568	4,580	375	149
熊 本	1,830	1,660	169	5,440	297	114
大 分	1,460	1,450	13	4,410	302	143
宮 崎	58	35	23	176	303	124
鹿 児 島	149	87	62	384	258	133
沖 縄	x	-	x	x	x	nc

六条大麦

都道府県	作付面積計	田畑別		収穫量	10a当たり 収穫量	10a当たり 平均収量 対比
		田	畑			
	ha	ha	ha	t	kg	%
全 国	17,700	16,000	1,650	55,800	315	111
北 海 道	17	-	17	75	441	nc
青 森	47	x	x	92	196	nc
岩 手	66	35	31	161	244	103
宮 城	1,160	1,150	19	4,060	350	124
秋 田	-	-	-	-	-	-
山 形	15	15	-	18	122	103
福 島	10	x	x	33	325	109
茨 城	1,830	998	832	4,800	262	109
栃 木	1,570	1,350	217	5,260	335	112
群 馬	494	475	19	1,780	360	110
埼 玉	194	151	43	722	372	91
千 葉	34	21	13	108	318	118
東 京	-	-	-	-	-	nc
神 奈 川	x	x	-	x	x	x
新 潟	196	187	9	645	329	152
富 山	3,180	3,180	-	9,350	294	95
石 川	1,350	1,070	280	4,740	351	118
福 井	4,550	4,550	4	13,200	291	101
山 梨	41	21	20	105	256	115
長 野	570	508	62	2,310	405	109
岐 阜	257	x	x	550	214	126
静 岡	7	7	-	6	86	56
愛 知	116	x	x	543	468	122
三 重	329	327	2	1,230	374	135
滋 賀	1,010	995	x	3,880	384	132
京 都	-	-	-	-	-	-
大 阪	x	x	-	x	x	nc
兵 庫	508	508	-	1,870	368	172
奈 良	-	-	-	-	-	-
和 歌 山	x	x	-	x	x	x
鳥 取	x	x	-	x	x	x
島 根	x	x	x	x	x	x
岡 山	x	x	x	x	140	80
広 島	83	70	13	209	252	131
山 口	-	-	-	-	-	nc
徳 島	x	x	-	x	x	nc
香 川	-	-	-	-	-	nc
愛 媛	-	-	-	-	-	nc
高 知	-	-	-	-	-	nc
福 岡	-	-	-	-	-	nc
佐 賀	-	-	-	-	-	nc
長 崎	-	-	-	-	-	nc
熊 本	x	x	-	x	x	x
大 分	5	5	-	19	380	104
宮 崎	-	-	-	-	-	nc
鹿 児 島	x	-	x	x	x	x
沖 縄	-	-	-	-	-	nc

はだか麦

都道府県	作付面積計	田 畑 別		収穫量	10a当たり 収穫量	10a当たり 平均収量 対比
		田	畑			
	ha	ha	ha	t	kg	%
全 国	5,780	5,520	259	20,300	351	140
北 海 道	149	58	91	317	213	63
青 森	-	-	-	-	-	nc
岩 手	-	-	-	-	-	nc
宮 城	x	x	-	x	x	nc
秋 田	-	-	-	-	-	nc
山 形	x	x	-	x	x	x
福 島	x	-	x	x	x	nc
茨 城	229	x	x	776	339	126
栃 木	44	43	1	105	239	113
群 馬	5	2	3	13	257	nc
埼 玉	62	59	3	191	308	99
千 葉	8	-	8	23	288	122
東 京	x	x	-	x	x	x
神 奈 川	x	-	x	x	x	x
新 潟	-	-	-	-	-	nc
富 山	x	x	-	x	x	nc
石 川	-	-	-	-	-	nc
福 井	-	-	-	-	-	nc
山 梨	-	-	-	-	-	nc
長 岐	-	-	-	-	-	nc
岐 阜	-	-	-	-	-	nc
静 岡	x	x	-	x	x	x
愛 知	15	x	x	39	260	120
三 重	25	25	0	93	372	206
滋 賀	66	66	-	332	503	155
京 都	-	-	-	-	-	nc
大 阪	-	-	-	-	-	-
兵 庫	90	90	-	199	221	146
奈 良	x	x	x	x	174	107
和 歌 山	0	0	-	0	134	nc
鳥 取	7	7	-	14	200	nc
島 根	26	x	x	90	346	163
岡 山	175	159	16	721	412	174
広 島	62	62	0	143	231	179
山 口	437	437	-	1,100	252	171
徳 島	66	65	1	124	188	104
香 川	773	768	5	3,320	429	151
愛 媛	1,790	1,780	13	6,950	388	149
高 知	2	2	0	9	425	283
福 岡	488	x	x	1,920	394	143
佐 賀	250	x	x	990	396	141
長 崎	69	3	66	126	183	110
熊 本	161	156	5	357	222	110
大 分	730	711	19	2,230	305	133
宮 崎	19	8	11	32	170	130
鹿 児 島	24	20	4	38	157	103
沖 縄	-	-	-	-	-	nc

5. 麦の入れに係る仕組み

項目	令和元年度	30～26年度	23年度	22年度	21年度	20年度	19年度	18～17年度	16～13年度	12年度
実施主体	(社)全国麦産者協会(平成25年4月から一般社団法人へ移行)									
実施時期	原則として毎年夏の播種前に実施									
回数	2回									
職務上場	販売予定数量が小麦3,000トン以上、大麦及びはばねが小麦1,000トン以上の産地別銘柄 (ただし、県内流通比率が60%以上の銘柄等を除く)									
希望上場	売り手が希望する産地別銘柄									
地域区分上場	売り手の希望により、地域区分上場できる 地域区分する場合の一地域当たりの販売予定数量は、1,000トン以上									
上場数量	同左(需要拡大枠を除く) 販売予定数量の30%									
基準価格	第1回、第2回とも総上場数量の1/2ずつ上場									
価格期限	小麦は、前年度の落札加重平均仕入れ価格に当年後の入札要約時点での輸入麦の皮付売り渡し価格の変動率を乗じた価格、大麦、はばねは、前年度の産地別銘柄別の指標価格									
入札枚数	入札要約毎に産地・銘柄別、売り手別に1通									
申込限度数量	上場数量 × 買い手別シェア × 1.45 買い手別に、 上場数量 × 買い手別シェア × 1.35									
再入札	上場数量は、第1回、第2回毎の上場数量									
指標価格	第1回、第2回、再入札の落札価格を落札数量で加重平均									
入札結果の公表	産地別銘柄別の上場数量、指標価格、申込数量、落札数量、落札残数量及び申込数量倍率を公表 当該年度の入札が全て終了したときは、遅やかに公表									
取引価格の事後調整(小麦のみ)	輸入麦の政府売り渡し価格の決定に合わせて、播種前仕入れ価格に輸入麦の売渡価格の変動率を乗じた価格で取引									
需要拡大推進枠	入札以外の手法で地元企業等に販売的かつ安定的に原料を供給する仕組み									

仕組みなし

仕組みなし

4. 麦の品質区分と品質評価基準

1 麦の品質区分

Aランク	評価項目の基準値を3つ以上達成し、かつ、許容値を全て達成している麦
Bランク	評価項目の基準値を2つ達成し、かつ、許容値を全て達成している麦
Cランク	評価項目の基準値を1つ達成し、かつ、許容値を全て達成している麦
Dランク	評価項目の基準値を2つ以上達成しているもの、許容値を達成していない麦 A～Cランクのいずれにも該当しない麦

2 麦の品質評価基準

(1) 小麦（日本産の製造用）

評価項目	基準値	許容値
たんばく (低アミロース品種等)	9.7～11.3%	8.5～12.5% (8.0～13.0%)
灰分	1.60% 以下	1.65% 以下
容積重	840g/ℓ 以上	—
フォールディングナンバー	300 以上	200 以上

(注) 「低アミロース品種等」は、粘弾性（もちもち感）を高め、製麺適性を向上させた品種であり、最近の品種転換の主流となっているが、従来品種と比べたんばくが上がりやすい特性をもつ。

(2) 小麦（パン又は中華産の製造用）

評価項目	基準値	許容値
たんばく	11.5～14.0%	10.0～15.5%
灰分	1.75% 以下	1.80% 以下
容積重	833g/ℓ 以上	—
フォールディングナンバー	300 以上	200 以上

(3) 小麦（醸造用）

評価項目	基準値	許容値
たんばく	I 11.5%以上 12.0%未満	10.0%以上
	II 12.0%以上 13.5%未満	
	III 13.5%以上	
容積重	760g/ℓ 以上	—

(注) たんばくIは品質評価項目の基準値を1つ達成、たんばくIIは2つ達成、たんばくIIIは3つ達成したものとす。

(4) 二条大麦（麦茶の製造用以外のもの）

評価項目	基準値	許容値
容積重	709g/ℓ 以上	—
細麦率	2.5mm (篩) 下に3.0%以下	—
白度	40以上 基準歩留：55%	37以上
正常粒率	80%以上 (65%歩留時) 1.8mm (篩) 上 (砕粒を除く)	70%以上

(5) 六条大麦及びびはだけ麦（麦茶の製造用以外のもの）

評価項目	基準値	許容値
容積重	六条大麦 690g/ℓ 以上； はだけ麦 840g/ℓ 以上	—
	六条大麦 2.2mm (篩) 下に2.0%以下 はだけ麦 2.0mm (篩) 下に2.0%以下	
白度	43以上 基準歩留：六条大麦 55% はだけ麦 60%	40以上
硝子率	六条大麦 40%以下 はだけ麦 50%以下	50%以下 60%以下

(6) 二条大麦、六条大麦及びびはだけ麦（麦茶の製造用）

評価項目	基準値			許容値
	I	II	III	
たんばく	7.5%以上 9.0%未満	10.5%以上 10.5%以上	6.5%以上	
	9.0%以上 10.5%未満			
	—			
細麦率	二条大麦 2.2mm (篩) 下に2.0%以下 六条大麦 2.0mm (篩) 下に2.0%以下 はだけ麦 2.0mm (篩) 下に2.0%以下	—	—	
	—			
	—			

(注) たんばくIは品質評価項目の基準値を1つ達成、たんばくIIは2つ達成、たんばくIIIは3つ達成したものとす。

6. 令和2年産麦の販売予定数量及び購入希望数量

(1) 三重県産

(単位：トン)

麦種	銘柄	民間流通麦 販売予定数量①	購入希望数量②	① - ②
小麦	あやひかり	12,292	15,000	▲ 2,708
	タマイズミ	1,010	1,000	10
	ニシノカオリ	2,185	3,010	▲ 825
	さとのそら	872	1,650	▲ 779
	その他	—	—	—
	計	16,359	20,660	▲ 4,301
大麦	ファイバースノウ	775	748	27
	その他	3	6	▲ 3
	計	778	754	24

三重県産麦民間流通地方連絡協議会資料より
四捨五入の関係で内訳と計が合わない場合がある

7. 令和2年産民間流通麦の入札結果

小麦

(単位：円、トン)

産地	銘柄	地域区分	基準価格 (1)	指標価格 (加重平均) (2)	(参考) 対比 (2)÷(1)	上場数量 (3)	申込数量 (4)	落札数量	申込倍率 (4)÷(3)
北海道	春よ恋	全地区	64,970	71,467	110.0%	10,520	41,820	10,520	4.0
北海道	きたほなみ	全地区	61,155	64,313	105.2%	125,250	164,590	124,590	1.3
北海道	ゆめちから	全地区	59,290	65,219	110.0%	17,040	32,270	17,040	1.9
北海道	はるきらり	全地区	56,857	62,542	110.0%	1,400	3,240	1,400	2.3
岩手	ゆきちから	全地区	37,710	39,414	104.5%	1,320	1,480	1,260	1.1
宮城	シラネコムギ	全地区	42,129	44,586	105.8%	510	360	360	0.7
茨城	さとのそら	全地区	43,738	43,512	99.5%	3,650	4,530	3,650	1.2
群馬	つるぴかり	全地区	47,019	48,975	104.2%	1,200	1,720	1,200	1.4
群馬	さとのそら	全地区	45,965	43,529	94.7%	4,690	5,250	4,610	1.1
埼玉	あやひかり	全地区	43,512	42,677	98.1%	1,410	1,370	1,300	1.0
埼玉	さとのそら	全地区	44,539	42,378	95.1%	4,370	3,910	3,750	0.9
岐阜	イワイノダイチ	全地区	44,270	43,017	97.2%	1,260	1,340	1,180	1.1
岐阜	さとのそら	全地区	43,368	44,012	101.5%	1,150	2,350	1,150	2.0
愛知	きぬあかり	全地区	47,330	45,137	95.4%	5,700	5,500	5,240	1.0
滋賀	農林61号	全地区	47,943	48,918	102.0%	2,720	4,460	2,720	1.6
滋賀	ふくさやか	全地区	46,782	43,739	93.5%	1,070	1,240	1,070	1.2
香川	さめきの夢2009	全地区	69,120	62,358	90.2%	1,690	350	350	0.2
福岡	シロガネコムギ	全地区	47,830	45,330	94.8%	5,070	5,290	4,690	1.0
福岡	チクゴイズミ	全地区	49,303	47,297	95.9%	4,810	4,260	4,260	0.9
福岡	ミナミノカオリ	全地区	64,594	55,511	85.9%	1,630	8,250	1,630	5.1
佐賀	シロガネコムギ	全地区	45,332	43,454	95.9%	5,770	10,470	5,770	1.8
佐賀	チクゴイズミ	全地区	49,294	45,768	92.8%	3,580	1,900	1,900	0.5
大分	チクゴイズミ	全地区	45,584	42,680	93.6%	1,200	910	840	0.8
合計			57,835	60,253	104.2%	207,010	306,860	200,480	1.5

(注) 1. 基準価格及び指標価格は、円/トン当たりの価格で、消費税（地方消費税を含む）相当額を抜いた額である。

2. 建値条件は、ばら、1等、産地倉庫在姿である。

3. 基準価格及び指標価格の「合計」欄は、本年産の産地・銘柄毎の基準価格又は指標価格を落札数量で加重平均したものである。

4. 小麦の基準価格は、前年産の指標価格に当該年産の第1回入札時点での輸入麦の政府売渡価格の変動率(1.073)を乗じた価格である。

8. 令和元年度三重県麦作共励会

開催趣旨 : 水田農業構造改革の一環として、麦作の振興を図るため、三重県麦作共励会を開催し、生産技術並びに経営改善と品質の面から、先進的で他の範となる麦作農家及び麦作集団を表彰し、その業績を広く紹介するものとする。

県共励会参加 : 3点

県共励会審査会 : 令和元年10月28日

令和元年度 三重県麦作共励会 受賞者

受賞名	麦作集団又は農家名	市町	品種
三重県知事賞	上地耕作組合	伊勢市	ニシノカオリ
三重県米麦協会会長賞	玉岡 勇七	伊賀市	タマイズミ
三重県農業会議会長賞	福井 政徳	津市	あやひかり

9. 県内の各品種の特徴

日本めん用品種

さとのそら : 農林61号から切替

- 「農林61号」より1日程度早熟で、褐色穂、褐色粒
- 「農林61号」より稈長は短く、耐倒伏性は強い
- コムギ縮萎縮病に強い

あやひかり : 多収品種で粉の色相が良好

- 「農林61号」より1日程度早熟で、白色穂、褐色粒
- 「農林61号」より稈長は短く、耐倒伏性は強い
- コムギ縮萎縮病に強い
- アミロース含量が低く、麵の食感が向上

パン・中華めん用品種

タマイズミR : 準硬質品種で製粉特性、色相が良好

- 「農林61号」より2日程度早熟で、褐色穂、黄色粒
- 「農林61号」より稈長は短く、耐倒伏性は強い
- コムギ縮萎縮病に強い
- たんぱく質含量が高く、容積重も高い

ニシノカオリ : 準硬質品種で安定した高タンパク含量

- 「農林61号」より2日程度早熟で、白色穂、褐色粒
- 「農林61号」より稈長は短く、耐倒伏性は強い
- コムギ縮萎縮病に強い
- たんぱく質含量が高く、容積重が高いが、やや収量が劣る

新品種導入にかかるポイント

- ☆ コムギ縮萎縮病抵抗性品種・・・あやひかり、ニシノカオリ
さとのそら、タマイズミR
- ☆ 湿害に対してやや強い品種・・・ニシノカオリ
- ☆ 黒ボク土壌、畑土壌で高品質・・・タマイズミ、ニシノカオリ
- ☆ 多収性、耐倒伏性の品種・・・あやひかり、タマイズミR
- ☆ 準硬質品種は、穂揃期追肥など晩期追肥が必要です。

県内産小麦を使用した製品開発、商品化

- ☆ 「あやひかり」を原料とした伊勢うどんの製品化がされています
- ☆ 「あやひかり」を原料とした生めん、冷凍麺、乾麺が製品化されています。「タマイズミR」の中華めんも商品化されています。
- ☆ 伊勢うどんのたれ、醤油の原料として「ニシノカオリ」が使用されています。
- ☆ 県内の学校給食パンの原料の30%は、「ニシノカオリ」が使用されています。
- ☆ 「タマイズミR」を利用したパンが商品化されています。